

“快適”な歩行空間の確保

Plan

白川口駅前広場では熊本駅、市電のりば、バスのりばなどを“快適”につなぐ屋根を建設中です。完成後は、各交通機関の乗降場まで連続した、雨に濡れない、明るい動線を確保できます。

屋根の新設工事は現在、(株)大林組が施工を行っており、バス・タクシーのりばの基礎工事を行っています。

今後も工事の進捗に合わせて、段階的に歩行者・自転車の動線、バス・タクシー乗降場所を変更いたしますので、分かりやすい動線案内に努めて参ります。ご理解とご協力をお願いいたします。

Photo



屋根完成イメージ図



屋根の基礎工事中。



これまで利用されてきた屋根は新しい屋根に生まれ変わります。

屋根工事着手

(背景：令和2年(2020年)2月末撮影)

もっと知りたい・スマホで見たい方はホームページへ！！



熊本駅周辺地域まちづくり推進協議会を知りたい方はこちら！！



“快適”な駅前へ向けて

Plan

学識経験者、地元代表、公募委員、地元経済界、国、県、市などで熊本駅周辺の整備やまちづくりについて話し合いを行う「熊本駅周辺地域まちづくり推進協議会」が2月5日に行われました。

今回で17回目を迎え、これまで駅周辺の基盤整備を中心に議論を進めてきましたが、駅前広場の使い方や、駅周辺の防災計画など、約1年後の供用開始に向け活発な議論をさせていただきました。

Photo



熊本駅周辺地域まちづくり推進協議会 開催状況